

POINT 決算審査特別委員会とは？

⇒富士宮市議会では、毎年9月議会において前年度の決算審査（市が行う事業の経営等が適正かつ効果的だったかを事後審査すること。）を行います。
今回の9月議会では、令和元年度決算内容について審議されましたが、その審議を行う組織を決算審査特別委員会と言います。決算審査特別委員会は、富士宮市議会議員全21人で構成されており、審議方法は市担当部局に質疑する方法で行われます。



決算審査特別委員会委員長の視点！



▲植松健一 決算審査特別委員長

【植松 健一 決算審査特別委員会委員長コメント】

9月28日、29日の2日間にわたり全委員出席のもと、各委員より熱心な質疑が行われました。

令和元年度決算は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前ということもあり、堅調な市政運営のもと、各種事業全般も含め良好であると高い評価を受ける形となりました。委員より賛成討論も受け、結果として全会一致で認定すべきものと決定しました。

コロナ禍で多くの課題がありますが、本決算を踏まえ、令和3年度予算に繋げていけるよう期待します。



決算に対する議員の視点！

【賛成討論】野本 貴之 議員

令和元年度の歳入は、前年度と比較して堅調でしたが消費税増税による買い控えの影響がありました。当市の財政状態は、財政規律を守り健全な財政運営であります。令和3年度はコロナ禍の影響がどの程度あるのか不透明です。市民ニーズが多種多様化する中で、市には、迅速な対応と市民の気持ちに寄り添った市政運営に邁進していただきたいと思えます。

【賛成討論】遠藤 英明 議員

歳入の大部分を占める市税は、214億円で全体に占める割合は40%と高水準を保ち、他と共に堅調な歳入を確保し、自主財源は55%と依存財源に頼りがちな地方自治財政にあって特筆すべき高い水準を示しました。また、歳出における決算統計数値及び、健全化判断比率等、総合的俯瞰的見地からの予算執行に終始し、ワイズ・スペンディング^{*}が窺えました。

^{*}…ワイズ・スペンディングとは、賢い支出のこと。

【賛成討論】渡辺 佳正 議員

小・中学校全教室へのエアコン整備事業、白糸の滝売店集約化事業、ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用に対する助成等への積極的な姿勢、及び多目的スポーツ広場等の大型箱物事業については建設ありきではない多角的検討という慎重な姿勢を評価します。

また、国の財源強化が求められる国民健康保険事業については、市民の負担増にならないような措置を求めます。